令和7年度ひろしまAIサンドボックス事務局業務
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

1　審査基準に係る審査

項　目		内　容
1	日　時	令和７年９月 26 日（金）
2	場　所	書面審査のため審査員に送付。
3	出席委員	商工労働局イノベーション環境整備担当部長 商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（イノベーション環境整備担当） 商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（地域産業デジタル化推進担当） 商工労働局中小企業支援課長 公益財団法人ひろしま産業振興機構　創業・経営支援統括センター　常務理事
4	議　題	令和７年度ひろしまAIサンドボックス事務局業務公募型プロポーザルの審査基準の審査
5	担当部署	商工労働局イノベーション推進チーム
6	開催方法	書面審査
7	議事内容	令和７年 10 月 28 日（火）に開催する「令和７年度ひろしまAIサンドボックス事務局業務に係る公募型プロポーザル審査会」において、提案者からの提案内容の審査を行う上での基準について審査を実施。審査の結果、案のとおり議決。

2 プロポーザル審査会

項　目		内　　容
1	日　時	令和7年 10 月 28 日（火） 13:30～16:10
2	場　所	オンライン
3	出席委員	商工労働局イノベーション環境整備担当部長 商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（イノベーション環境整備担当） 商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（地域産業デジタル化推進担当） 商工労働局中小企業支援課長 公益財団法人ひろしま産業振興機構　創業・経営支援統括センター　常務理事
4	議　題	令和7年度ひろしま AI サンドボックス事務局業務にかかる公募型プロポーザルによる候補者の選定について
5	担当部署	商工労働局イノベーション推進チーム
6	開催方法	参集（オンラインにより実施）
7	議事内容	提出された企画提案書を基にプレゼンテーション審査を行い、選定委員会において審査の上、得点が最上位となった提案者を最優秀提案者として選定した。 1　提案者（最優秀提案社:◎） A社　株式会社エル・ティー・エス（◎） B社　デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社 C社　ReGACY Innovation Group 株式会社 D社　株式会社 eiicon 2　各委員の主な評価・選定理由 【A社】 ○　具体的な提案、充実した執行体制、首都圏AI開発者へのアクセス、県内企業の現状把握、無理のないスケジュールなど安定感があり、委託したいと思わせる提案であった。 ○　提案内容は全体的に高い水準にあり、安定的かつ効果的な事業推進が期待できる。昨年度の経験と培ったネットワークを活かし、確実な事業成果が見込まれる。 ○　第1期の経験を踏まえて、より具体的な提案となっている。大きな改善や新展開は望めないが、堅実に進められるのではないか。 ○　現受託者として適切に事業を推進し、その上で改善を加えての提案となっている。本業務以外にも本県のイノベーション関係の関連業務の受託実績があり、施策の方向性を熟知している。 ○　AI 開発者を把握している事業者と組んでおり、多くの AI 開発者の応募が見込める。全国規模のネットワークを有している点も強みと考える。 ○　経費の項目が細分化されてないばかりか、すべて一式となっており、経費の内訳が不明であった。積算がアバウトすぎる。 【B社】 ○　応募数の増加等の取組が意欲的であること、ソリューション開発支援において県内企業と AI 開発企業の双方へのサポートに関する工夫があることを評価する。

		○ グループ会社にベンチャー・スタートアップのしっかりしたネットワークを有しているのは魅力的だが、類似業務の実績がやや少ない印象を受ける。事業遂行のポテンシャルはうかがえるが、やや具体性に欠ける提案内容であった。 ○ 事業目的をよく理解し、咀嚼した上で、パイプラインを描いている。ただし、実現可能性が不明確。 ○ 提案数の確保策に実効性があるのか不安が残るものの、着眼点や取組内容は非常によく練られている。 ○ 提案内容は一定の水準にあるものの、業務遂行と県内企業との調整力に課題が残る。 ○ 目標や目標に至る考え方などは現実的であり、本事業の目的をしっかり把握していると思われるが、提案書からはAI事業者や県内企業を多数集めるイメージが湧かなかった。 【C社】 ○ 連携先によりAI開発者から質の高い提案を引き出せる点は評価できるが、県内企業との調整・マッチングにおいて、具体的な工夫や連携策が不足しており、県内企業との調整力が弱いように感じる。 ○ AI開発者とのネットワークは強みと言えるが、県内企業向けプロモーションについて、更なる工夫が欲しい。 ○ 第2期AIサンドボックスの位置付けを明確にしている点は、非常に良い提案だと思う。一方で、提案募集の実効性が弱く、連携先頼みの姿勢が目立つことは、大きな難点と思われる。 ○ 連携先の関与具合にかなり左右される提案内容で、具体性にやや欠ける印象である。 ○ 成果目標は定めているものの、それに向けた各取組の内容が乏しいこと、また広島県内企業の募集は連携先に依存するなど主体性が感じられなかった。 ○ 経費の項目が細分化されてないばかりか、多くの項目が一式となっており、経費の内訳が不明であった。 【D社】 ○ 仕様書に定める一部の事項（採択者以外のAI開発者へのフォローアップ）に触れてなく、その部分を重要視していないと感じられたが、募集から審査、伴走、成果発表会まで終始内容が充実かつ詳細に提案されており、全体的には安定感があった。 ○ 本県を含め同様業務の実績は十分にあり、事業実施に当たって厚みのある十分な体制を組んでいる。 ○ 全国への発信に強みがある点やマッチングの成果を高める工夫等について評価する。一方、AI開発者向けに比して、県内企業向けのプロモーションが、少し弱いと考える。 ○ 意図は明快だが、県内企業の負担が大きく、現実的でない。失敗を是とするサンドボックスの趣旨や、広くAI事業者の集積を図る事業目的を正しく理解できていないように見える。 ○ 課題・ソリューション提案件数やマッチング申込み件数が第1期を下回る提案となっており、業務の本質を十分に理解できていない印象を受ける。